

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-変 2-工-A-08-0001 改 4
提出年月日	2023年6月 27日
【凡例】 : 前回ヒアリング資料からの変更箇所	

原子炉格納容器調気系主配管 要目表

(兼用する原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備 (原子炉格納容器フィルタベント系, 耐圧強化ベント系) 並びに圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) 及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置 (原子炉格納容器フィルタベント系) 主配管を含む)

2023年6月

東北電力株式会社

原子炉格納容器調気系主配管 要目表

ホ 主配管

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用圧力 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧力 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉格納容器調気系 T48-F001 ～ T48-F002出口側合流点	427	171	609.6	[REDACTED]	(9.5)	SM41C	変更なし				
			/		(9.5)						
			609.6		(9.5)						
			/		(9.5)						
			457.2		(9.5)						
			609.6		(9.5)						
原子炉格納容器調気系 T48-F002出口側合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫通部 (X-80)	427 854*6	171 200*6	61.1*5	[REDACTED]	(6.1)*5	S25C	変更なし				
			609.6		(9.5)	SM41C					
原子炉格納容器調気系 ドライウエル入口配管分岐点 ～ サブプレッションチェンバ	427	171	609.6	[REDACTED]	(9.5)	SM41C	変更なし				
			/		(9.5)	SM41C					
		609.6	(31.0)		SM400C						
		/	(31.0)		SM400C						
		609.6	(31.0)		SM400C						
原子炉格納容器調気系 原子炉建屋内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点1	427	104	609.6	[REDACTED]	(9.5)	SM41C	変更なし				
			/		(9.5)	SM41C					
原子炉格納容器調気系 原子炉建屋内 ～ サブプレッションチェンバ入口 配管合流点2	427	104	609.6	[REDACTED]	(9.5)	SM41C	変更なし				
			/		(31.0)	SM400C					
			61.1*5		(6.1)*5	S25C					

O 2 変 二 II R 3

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後											
名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料						
T48-F016 ～ ドライウエル入口配管合流点	427	171	457.2	(9.5)	SM400C	原子炉格納容器調気系	変更なし										
			*3 457.2	*3 (9.5)	*3 SM400C												
T48-F010 ～ T48-F011入口側合流点	427	171	60.5	(5.5)	STS42 STS410							変更なし					
			60.5	(5.5)	STS410												
			/	/													
			60.5	(5.5)	STS410												
			/	/													
			60.5	(5.5)	STS410												
/	/																
T48-F011入口側合流点 ～ T48-F002出口側合流点	427 854*6	171 200*6	60.5	(5.5)	STS410							変更なし					
			60.5	(5.5)	STS410												
			/	/													
			60.5	(5.5)	STS410												
			/	/													
*3 60.5	*3 (5.5)	*3 STS410															
ドライウエル補給用窒素配 管分岐点 ～ 原子炉建屋内吸入配管合流 点	427	171	60.5	(5.5)	STS410	変更なし											
		104	60.5	(5.5)	STS410												
			*3 60.5	*3 (5.5)	*3 STS410												
原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウエル出口配管分岐点	427 854*6	171 200*6	609.6	(9.5)	SM400C	変更なし											
			*3 609.6	*3 (9.5)	*3 SM400C												
			609.6	(9.5)	SM400C												
			/	/													
			609.6	(9.5)													
/	/																
609.6	(9.5)																

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
ドライウエル出口配管分岐点 ～ T48-F046	427	171	609.6	9.5	SM400C	変更なし					
原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウエル出口配管分岐点 *7	427 854*6	104 200*6	609.6	(31.0)	SM400C	変更なし					
			609.6	(31.0)	SM400C						
	427 854*6	171 200*6	609.6	(31.0)	SM400C						—*8
	609.6	(17.5)	SM400C								
	427 854*6	171 200*6	609.6	(9.5)	SM41C SM400C	609.6	(31.0)	SM400C	変更なし		
			609.6	(9.5)	SM41C SM400C				609.6	(17.5)	SM400C
			609.6	(9.5)	SM400C				609.6	(9.5)	SM400C
			609.6	(9.5)	SM400C				609.6	(9.5)	SM400C
			609.6	(17.5)	STS410				609.6	(17.5)	STS410
			406.4	(12.7)					609.6	(17.5)	STS410
サプレッションチェンバ出 口配管分岐点1 ～ T48-F045	427	171	318.5	(10.3)	SM400C	変更なし					
			318.5	(10.3)	STS410						
			318.5	(10.3)	STS410						

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧	最高使用 力	最高使用 温度	外 径*1	厚 さ*2	材 料	名 称	最高使用 圧	最高使用 力	最高使用 温度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
	(kPa)	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(kPa)	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
原子炉格納容器調気系	液体窒素貯槽 ～ パージ用液体窒素蒸発器	1.87 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	原子炉格納容器調気系	変更なし					
	パージ用液体窒素蒸発器	1.77 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		変更なし					
	パージ用液体窒素蒸発器	1.77 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP		変更なし					
				165.2	(7.1)	SUS304TP							
				34.0	(3.4)	SUS304TP							
				216.3	(8.2)	SUS304TP							
	パージ用液体窒素蒸発器 ～ T48-F016	1.77 (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP		変更なし					
				89.1	(5.5)	SUS304TP							
		0.86 (MPa)	66	89.1	(5.5)	SUS304TP							
				216.3	(8.2)	SUS304TP							
		427	66	216.3	(8.2)	STPT370							
				457.2	(9.5)	SM400C							
	液体窒素貯槽出口配管分岐点 ～ 常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用)	1.77 (MPa)	66	457.2	(14.3)	SM400C		変更なし					
				60.5	(5.5)	SUS304TP							
常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用)	1.77 (MPa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP	変更なし							
			80.0	(6.0)	A6063TE								
			60.0	(4.0)	A6063TE								
			31.0	(3.0)	A6063S								
常時補給用液体窒素蒸発器 (送ガス用) ～ T48-F010	1.77 (MPa)	66	31.0	(3.2)	A6063TE	変更なし							
			34.0	(4.5)	SUS304TP								
			60.5	(5.5)	SUS304TP								
	427	66	60.5	(5.5)	STPL380								
			60.5	(5.5)	STPT370								
			60.5	(5.5)	STPT370								
常時補給用液体窒素蒸発器出 口配管分岐点 ～ T48-F030	1.77 (MPa)	66	60.5	(5.5)	STPT38 STPT370	変更なし							
			21.7	(3.7)	STPT370								

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

注記*1 : 外径は公称値を示す。

*2 : () 内は公称値を示す。

*3 : エルボを示す。

*4 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）並びに圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（可搬型窒素ガス供給系，原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。

*5 : 差込継手の差込部内径及び最小厚さ。

*6 : 重大事故等時の使用時の値。

*7 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系，耐圧強化ベント系）並びに圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。

*8 : 既工事計画書では既設備の一部厚肉化を新設として記載。

原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備
(原子炉格納容器フィルタベント系) 主配管 要目表

変 更 前						変 更 後							
名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		
原子炉格納容器 フィルタベント系	フィルタ装置(A) ～ フィルタ装置(B)	*5	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (9) 圧力逃がし装置 a. 原子炉格納容器フィルタベント系 ニ 主配管 (常設) に記載する。									変更なし	
	フィルタ装置(B) ～ フィルタ装置(C)												*5
	フィルタ装置連結管												*5
原子炉格納容器 フィルタベント系	可搬型窒素ガス供給装 置接続口(屋外) ～ T48-F011入口側合流点	*6	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (7) 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格 納容器再循環設備 f. 可搬型窒素ガス供給系 ル 主配管 (常設) に記載する。									変更なし	
	可搬型窒素ガス供給装 置接続口(屋内) ～ ドライウエル窒素供給 配管合流点	*6											
	T48-F011入口側合流点 ～ T48-F002出口側合流点	*4											
	T48-F002出口側合流点 ～ 原子炉格納容器配管貫 通部(X-80)	*4											
原子炉格納容器配管貫通部 (X-80)	*3	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。									変更なし		
原子炉格納 容器 調気系	ドライウエル窒素供 給配管分岐点2 ～ 原子炉格納容器配管 貫通部(X-281)	*6	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (7) 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格 納容器再循環設備 f. 可搬型窒素ガス供給系 ル 主配管 (常設) に記載する。									変更なし	

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉格納容器 フィルタベント系	*3 原子炉格納容器配管貫通部 (X-281)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。				原子炉格納容器 フィルタベント系	変更なし				
	*5 ドライウェル窒素供給配管分 岐点1 ～ T48-F066	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (9) 圧力逃がし装置 a. 原子炉格納容器フィルタベント系 ニ 主配管 (常設) に記載する。					変更なし				
	*5 T48-F066 ～ フィルタ装置入口配管合流点										
	*5 フィルタ装置水補給接続口 (屋外) ～ フィルタ装置										
*5 フィルタ装置水補給接続口 (屋内) ～ フィルタ装置											

注記*1 : 外径は公称値を示す。

*2 : ()内は公称値を示す。

*3 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち原子炉格納容器 (配管貫通部) であり、残留熱除去設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*4 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備 (原子炉格納容器調気系) であり、残留熱除去設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*5 : 本設備は、原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置 (原子炉格納容器フィルタベント系) であり、残留熱除去設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*6 : 本設備は、原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (可搬型窒素ガス供給系) であり、残留熱除去設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備
(耐圧強化ベント系) 主配管 要目表

3.5.3 耐圧強化ベント系
(8) 主配管（常設）

O2 変二 II R1

変 更 前						変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力*1 (kPa)	最高使用 温 度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力*1 (kPa)	最高使用 温 度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料		
耐 圧 強 化 ベ ン ト 系	原子 炉 格 納 容 器 配 管 調 気 系	*4 原子炉格納容器配管貫 通部(X-230)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。			耐 圧 強 化 ベ ン ト 系	変更なし						
	*5 原子炉格納容器配管貫 通部(X-230) ～ ドライウエル出口配管 分岐点	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。			変更なし								
	*4 原子炉格納容器配管貫 通部(X-81)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。			変更なし								
	*5 原子炉格納容器配管貫 通部(X-81) ～ ドライウエル出口配管 分岐点	7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。			変更なし								
耐 圧 強 化 ベ ン ト 系	サブ レ ッ シ ョ ン チ ェ ン バ 出 口 配 管 分 岐 点 2 ～ T48-F044	854	200	609.6	(9.5)	SM400C	変更なし						
				/	/								
				457.2	(9.5)								
				/	(14.3)								
				457.2	(10.3)								STS410
				318.5	(10.3)								STS410
*6	*6	*6											
318.5	(10.3)	STS410											
T48-F044 ～ 非常用ガス処理系フィルタ 装置出口配管合流点	854	171	*6	*6	*6	変更なし							
			318.5	(10.3)	STS410								

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力*1 (kPa)	最高使用 温 度*1 (°C)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力*1 (kPa)	最高使用 温 度*1 (°C)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料
耐 圧 強 化 ベ ン ト 系	非 常 用 ガ ス 処 理 系	*7 非常用ガス処理系フ ィルタ装置出口配管合流 点 ～ 排気筒	7. 原子炉格納施設			耐 圧 強 化 ベ ン ト 系	変更なし						
			7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (7) 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容 器再循環設備 a. 非常用ガス処理系 ル 主配管 (常設) に記載する。										

注記*1 : 重大事故等時の使用時の値。

*2 : 外径は公称値を示す。

*3 : ()内は公称値を示す。

*4 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち原子炉格納容器 (配管貫通部) であり、残留熱除去設備 (耐圧強化ベント系) として本工事計画で兼用とする。

*5 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備 (原子炉格納容器調気系) であり、残留熱除去設備 (耐圧強化ベント系) として本工事計画で兼用とする。

*6 : エルボを示す。

*7 : 本設備は、既存の原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (非常用ガス処理系) であり、残留熱除去設備 (耐圧強化ベント系) として本工事計画で兼用とする。

圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び
可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備
(原子炉格納容器フィルタベント系) 主配管 要目表

ル 主配管 (常設)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉格納容器配管貫通部 (X-230)	*3 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。					原子炉格納容器配管貫通部 (X-81)	変更なし				
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ~ ドライウエル出口配管分岐点	*4 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。					変更なし				
	*3 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。						変更なし				
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ~ ドライウエル出口配管分岐点	*4 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。					変更なし				
	サブプレッションチェンバ出口配管分岐点3 ~ フィルタ装置	*5 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (9) 圧力逃がし装置 a. 原子炉格納容器フィルタベント系 ニ 主配管 (常設) に記載する。					変更なし				
原子炉格納容器フィルタ装置出口側ラプチャディスク ~ 排気管	*5										

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
原子炉格納容器 フィルタ装置 ～ フィルタ装置(B) ～ フィルタ装置(C) ～ フィルタ装置連結管	*5					原子炉格納容器 フィルタベント系						
	*5											
	*5											
可搬型窒素ガス供給系 ～ ドライウエル窒素供給配管合流点	*6					原子炉格納容器 フィルタベント系						
	*6											
原子炉格納容器調気系 ～ 原子炉格納容器配管貫通部(X-80)	*4					原子炉格納容器 フィルタベント系						
	*4											
原子炉格納容器配管貫通部(X-80)	*3											
可搬型窒素ガス供給系 ～ 原子炉格納容器配管貫通部(X-281)	*6					原子炉格納容器 フィルタベント系						

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
原子炉格納容器 原子炉格納容器フィルタベント系	*3 原子炉格納容器配管貫通部 (X-281)					原子炉格納容器 原子炉格納容器フィルタベント系	変更なし				
	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。										
	*5 ドライウエル窒素供給配管分岐点1 ～ T48-F066						変更なし				
	*5 T48-F066 ～ フィルタ装置入口配管合流点										
*5 フィルタ装置水補給接続口 (屋外) ～ フィルタ装置											
*5 フィルタ装置水補給接続口 (屋内) ～ フィルタ装置					7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (9) 圧力逃がし装置 a. 原子炉格納容器フィルタベント系 ニ 主配管 (常設) に記載する。						

注記*1 : 外径は公称値を示す。

*2 : ()内は公称値を示す。

*3 : 本設備は、既存の原子炉格納容器 (配管貫通部) であり、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*4 : 本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備 (原子炉格納容器調気系) であり、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*5 : 本設備は、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置 (原子炉格納容器フィルタベント系) であり、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

*6 : 本設備は、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (可搬型窒素ガス供給系) であり、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 (原子炉格納容器フィルタベント系) として本工事計画で兼用とする。

圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置
(原子炉格納容器フィルタベント系) 主配管 要目表

ニ 主配管 (常設)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料
原子炉格納容器配管貫通部 (X-230)	*4 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。					原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウエル出口配管分岐点	変更なし				
	*5 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。						変更なし				
	*4 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。						変更なし				
	*5 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。						変更なし				
	*6 サブプレッションチェンバ出口配管分岐点3 ～ フィルタ装置 (次頁へ続く)						変更なし				
原子炉格納容器配管貫通部 (X-81)	*4 7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部に記載する。					原子炉格納容器配管貫通部 (X-81) ～ ドライウエル出口配管分岐点	変更なし				
	*5 7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。						変更なし				
	*6 サブプレッションチェンバ出口配管分岐点3 ～ フィルタ装置 (次頁へ続く)						変更なし				
	*7 406.4 (12.7) STS410						変更なし				
	*7 406.4 (12.7) *7 STS410 *7						変更なし				
*8 406.4 (21.4) SF490A					変更なし						
*8 406.4 (12.7) STS410					変更なし						
*8 406.4 (12.7) STS410					変更なし						
*8 61.1 (6.1) *8 S25C					変更なし						
*8 406.4 (12.7) STS410					変更なし						
*8 406.4 (12.7) STS410					変更なし						
*8 216.3 (8.2)					変更なし						

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	
原子炉格納容器 フィルタメント系	854	200	406.4 / — / 216.3	(12.7) / — / (8.2)	STS410	原子炉格納容器 フィルタメント系	854	200	216.3	(8.2)	STS410	変更なし
			216.3	(8.2)	STS410							
			216.3 *7	(8.2) *7	STS410 *7							
*6 フィルタ装置 ～ フィルタ装置出口側ラプチャ ディスク	854	200	406.4 *7	(12.7) *7	SUS316LTP *7	原子炉格納容器 フィルタメント系	854	200	508.0	(15.1)	STS410	変更なし
			406.4	(12.7)	STS410							
			406.4 *7	(12.7) *7	STS410 *7							
			508.0 / 406.4	(15.1) / (12.7)	STS410							
			508.0 / 508.0 / 508.0	(15.1) / (15.1) / (15.1)	STS410							
			508.0	 (15.1)	SM400C							
			508.0 *7	(15.1) *7	STS410 *7							
			508.0 / — / 508.0	(15.1) / — / (15.1)	STS410							

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	
原子炉格納容器 フィルタベント系 フィルタ装置出口側ラプチャ ディスク ～ 排気管	854	200	508.0	□ (15.1)	SUS316L	原子炉格納容器 フィルタベント系	854	200	508.0	□ (15.1)	SUS316LTP*7	変更なし
			508.0 *7	(15.1) *7	SUS316LTP*7							
			508.0	(15.1)	SUS316LTP							
			/	/								
			508.0	(15.1)								
508.0	—	—	SUSF316L									
508.0	□ (26.2)	SUSF316L										
フィルタ装置(A) ～ フィルタ装置(B)	854	200	61.1 *8,*9	(6.1) *8,*9	SUS316L*9	原子炉格納容器 フィルタベント系	854	200	61.1	(6.1)	SUS316L*7	変更なし
			60.5	(5.5)	SUS316LTP							
フィルタ装置(B) ～ フィルタ装置(C)	854	200	61.1 *8,*9	(6.1) *8,*9	SUS316L*9	原子炉格納容器 フィルタベント系	854	200	61.1	(6.1)	SUS316L*7	変更なし
			60.5	(5.5)	SUS316LTP							
			61.1 *7,*8	(6.1) *7,*8	SUS316L*7							
フィルタ装置連結管	854	200	60.5	(5.5)	SUS316LTP	原子炉格納容器 フィルタベント系	854	200	60.5	(5.5)	SUS316LTP*7	変更なし
			60.5 *7	(5.5) *7	SUS316LTP*7							
	60.5	(5.5)	SUS316LTP									
	60.5	(5.5)	SUS316LTP									
	/	/										
	60.5	(5.5)										
	60.5 *7	(5.5) *7	SUS316LTP*7									
60.5	(5.5)	SUS316LTP										
/	/											
60.5	(5.5)	SUS316LTP										

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

変更前						変更後									
名	称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名	称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料		
原子炉格納容器 フィルタベント系	可搬型窒素ガス供給 装置接続口(屋外) ～ T48-F011 入口側合流 点	*10				7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (7)放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納 容器再循環設備 f. 可搬型窒素ガス供給系 ル 主配管 に記載する	原子炉格納容 器フィルタ ベント系						変更なし		
	可搬型窒素ガス供給系 ～ ドライウエル窒素供給配管合流点	*10													
	原子炉格納容器 フィルタベント系	T48-F011 入口側合流 点～ T48-F002 出口側合流 点	*5			7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。								変更なし	
	原子炉格納容器 調気系	T48-F002 出口側合流 点～ 原子炉格納容器配管 貫通部(X-80)	*5			7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (8) 原子炉格納容器調気設備 a. 原子炉格納容器調気系 ホ 主配管 に記載する。									変更なし
	原子炉格納容器配管貫通部 (X-80)		*4			7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。									変更なし
可搬型窒素ガス供給系	ドライウエル窒素供給 配管分岐点2 ～ 原子炉格納容器配管貫 通部(X-281)	*10				7. 原子炉格納施設 7.3 圧力低減設備その他の安全設備 (7)放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納 容器再循環設備 f. 可搬型窒素ガス供給系 ル 主配管 に記載する。							変更なし		

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料
*4 原子炉格納容器配管貫通部 (X-281)	7. 原子炉格納施設 7.1 原子炉格納容器 (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 に記載する。					変更なし					
*6 ドライウエル窒素供給配管分 岐点1 ～ T48-F066	854	66	60.5	(5.5)	STS410	変更なし					
*6 T48-F066 ～ フィルタ装置入口配管合流点	854	66	60.5	(5.5)	STS410	変更なし					
			60.5 *7	(5.5) *7	STS410 *7						
		200	60.5	(5.5)	STS410						
			61.1 *7, *8	(6.1) *7, *8	S25C *7						
			61.1 *8 / 61.1 *8 / —	(6.1) *8 / (6.1) *8 / —	S25C						
60.5 *7	(5.5) *7	STS410 *7									
*6 フィルタ装置水補給接続口 (屋外) ～ フィルタ装置	2.0 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS316LTP	変更なし					
			76.3 / 60.5	(5.2) / (5.5)	SUS316LTP						
			60.5	(5.5)	SUS316LTP						
			61.1 *7, *8	(6.1) *7, *8	SUS316L *7						
			61.1 *8 / 61.1 *8 / 61.1 *8	(6.1) *8 / (6.1) *8 / (6.1) *8	SUS316L						
	854	200	60.5	(5.5)	SUS316LTP						
			61.1 *7, *8	(6.1) *7, *8	SUS316L *7						
			61.1 *8, *9	(6.1) *8, *9	SUS316L *9						

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧力*1 (kPa)	最高使用 温度*1 (℃)	外 径*2 (mm)	厚 さ*3 (mm)	材 料	
原子炉格納容器 フィルタベント系	フィルタ装置水補給接続口 (屋内) ～ フィルタ装置	2.0 (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS316LTP	原子炉格納容器 フィルタベント系	変更なし				
				76.3 *7	(5.2) *7	SUS316LTP*7						
				76.3	(5.2)	SUS316LTP						
				/	/							
				60.5	(5.5)	SUS316LTP						
				60.5	(5.5)	SUS316LTP						
				61.1 *7,*8	(6.1) *7,*8	SUS316L *7						
				61.1 *8	(6.1) *8							
				/	/							
				61.1 *8	(6.1) *8	SUS316L						
				/	/							
				61.1 *8	(6.1) *8	SUS316L						
				/	/							
	61.1 *8	(6.1) *8	SUS316L									
61.1 *8	(6.1) *8	SUS316L										
61.1 *8,*9	(6.1) *8,*9	SUS316L *9										
854	200		60.5	(5.5)	SUS316LTP							
			61.1 *7,*8	(6.1) *7,*8	SUS316L *7							
			61.1 *8,*9	(6.1) *8,*9	SUS316L *9							

注記*1 : 重大事故等時における使用時の値。

*2 : 外径は公称値を示す。

*3 : ()内は公称値を示す。

*4 : 重大事故等時における使用時の値。

*5 : 本設備は、既存の原子炉格納容器（配管貫通部）であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）として本工事計画書で兼用とする。

*6 : 本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備（原子炉格納容器調気系）であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）として本工事計画書で兼用とする。

*7 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。

*8 : エルボを示す。

*9 : 差込継手の差込部内径及び最小厚さ。

*10 : フルカップリングを示す。

*11 : 本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（可搬型窒素ガス供給系）であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）として本工事計画書で兼用とする。